

花の宝庫と山頂からの大パノラマ 入笠湿原・入笠山

実施日 2022年6月18日(日)
 天候 曇り
 リーダー 渋谷 京子
 参加者 山崎富美恵、渋谷京子、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、徳山敬子、ゲスト(津田和子) 計7名
 費用 JR 7910円(新宿起算割引利用時) ゴンドラ1800円(往復)
 タイム 富士見駅(10:00)ゴンドラ山麓駅(10:15~40)ゴンドラ山頂駅(10:53~11:00)山野草園散策(11:00~50)昼食(11:50~12:20)入笠湿原(12:30~40)花畑~入笠山頂(13:40~45)ゴンドラ山頂駅(14:35~50)山麓駅(15:00~25)富士見駅(15:35)

梅雨最中の不安定な日々、19日の雨マークが取れず前日の18日決行となった。あずさの切符購入に当たり窓口担当曰く、土曜は混雑し取りにくいとの事！参加者に早めに取りよう勧めた。当日立川駅で満席のアナウンスを耳にした。富士見駅に降り立つとシャトルバスは長蛇の列、3台は既に出発4台目に乗り込んだ。ゴンドラ往復で一気に花や展望を楽しめる事で人気ぶりが覗える。

バスを降りてから乗り場まで300mここも大混雑！25分待ちで漸く天空へ。ゴンドラはグループごと岳差の乗車でゆったり八ヶ岳をバックに730mの高低差を上って行く。下を見るとマウンテンバイクが疾走中！滑ったら危ないね~と高みの見物。

山頂駅から山野草園へ、150種の山野草が春、夏、秋にかけて楽しめるそう。ドイツすずらん、マイズルソウ、一葉蘭、ヤマシャクヤク、釜無ホテイアツモソウ、レンゲツツジ等沢山の花々が咲いていた。既にお昼近くテーブルベンチで昼ご飯。トマト、パイナップルのデザート付き！ご馳走様でした。

さてここからトレ



ッキングコース！10分で入笠湿原、クリンソウの群落が可愛い道の先に湿原入口の大階段が伸びている。思わず歓声！下り階段を進むと両側に日本すずらん生地が一面に広がり真っ白な様は健気で気品を漂わせていた。

更に行くとも桜かと見まがう白いズミの木、左に進むと花畑と云われるエリアに！ジグザグに坂道を上って行くところゲツツジ、ツマトリソウ、キバナノヤマオダマキ、タチツボスミレ等、眼を楽しませてくれる。入笠山登山口は二カ所あり、マナスル山荘口と花畑口、後者の方へ進んだ。樹林帯を過ぎ展望デッキ、首切清水の分岐をわけ山頂を目指す。直下は急坂で滑り易く息も絶え絶え山頂へ。多くの登山者で溢れていて写真撮影も



ままならない。並んで漸くシャツターを、そそくさとして下山は岩場コースを行くが急坂の岩場なので抜

場を抜けると少し広く歩き易くなり花畑に合流した。

後で分かった事だが登りにマナスル登山口の岩場コースを選べば距離を短縮出来たようだ。来た道に戻り入笠湿原の大階段を上りゴンドラ山頂駅に辿り着いた。が、又々乗り場は大混雑！15分程待たされ漸く山麓へ。

富士見駅へのシャトルバスの時間は15時、ゴンドラを下りた時点で既に15時！300mを足早に乗り場に駆け寄ると案内人が臨時便の説明中、タクシーを呼ぶ事も無く安堵の中、富士見駅へ向かった。

参加された皆さん、お疲れ様でした。有り難うございました。

曇り空で残念ながら山頂からの大パノラマは見られませんでした。お花に出会い楽しいトレッキングが堪能できました。



やはり人気の山あるあるで大賑わいでした。次回は平日の天気の良い日に季節の花々を愛でに足を運びたいと思っております。是非！ご一緒に(*^o^*)

(記・渋谷 京子)

(写真提供・遠井謙策/伊藤久雄)